

～プロローグ～

皆さんはじめまして。

1年A組の深谷世詩乃【みたに よしの】といいます。

今日は何でも、私達の通う宇佐城【うさぎ】学園のPR動画を撮影するとかで、密着取材を受けています。

ご存知の方も多いかも知れませんが、長らく男子校だった宇佐城学園は、創立50周年記念事業により、昨年度から男女共学となりました。

共学化した初年度は残念ながら女子の入学希望者は居ませんでした、今年は私を含め、5人の女子生徒が入学を果たしています。

ですが、まだまだ女子の割合が低い...そういった意向もあるのかもしれませんが。

私としても同じ学び舎で過ごせる同性の友人が増えるのは大歓迎なので、この動画を通じて、本学園の魅力を伝えていければ、と思います。

それでは皆さん、本日はどうぞよろしくお願いします。

...と、こんな感じでいいでしょうか？映像部の皆さん。

そうですか、良かったです。

あまりこういった経験は無いもので、少し緊張してしまいました。

台本を読み上げるのに必死で、イントネーションとか、おかしくなっていないといいですけど...。
ん？

ああはい、飲み物ですか？

丁度喉が渴いていたので助かります。いただきます。

...って、あっ...。

んっ、んちゅっ、ん、ふ...んむ、ちゅ、ちゅる、ちゅぱっ...んむ、んふ...ごく、ごく...んく...。

ん...ふはっ。

あの部長さん。ペットボトル渡して貰えれば自分で飲みますので、そこまでして頂かなくても大丈夫ですが...。

んんっ！ ちゅ、れろ、んふ...んちゅ、ちゅるっ...ん、そうですか。

...ではお言葉に甘えて...ん、ちゅぱ、ちゅ、ちゅぱ...んん、れろ、れるれる...ん、ちゅ、ちゅ...。

んっ...胸のマッサージも...ですか？

それは必要なことなんでしょうか...。

被写体にベストな状態で撮影に臨んで貰えるように？

はあ...なるほど。分かりました、それではそっちも...ちゅ、お願いします。

ん...ちゅ、ちゅぱっ、ん、んふ...んっ、ちゅる、ちゅっ...れろ。んんっ、ちゅ、ちゅっ、ちゅる...れろ、ちゅぱっ、ちゅ...ちゅ...ちゅ...

映像部の皆さんは作品づくりにとても真剣でした。

部長さんに水分補給やマッサージを受けている間、他の部員さんの視線が少し怖かったです。

～パート1～

礼に始まり礼に終わる。礼節を重んじる宇佐城学園では、この考え方が徹底されています。

特に一日の始まり、生徒が登校してくる朝の時間帯には、校門前に立った生徒指導部の先生方が、気持ちの良い挨拶で私達を迎えて下さいます。

「おはようございます、先生」

と、私も挨拶を返し教室に向かおうとしたのですが...生憎呼び止められてしまいました。

生徒指導の外山先生です。

厳しいことで有名な先生で、女子であってもそれは変わりありません。

なんでも服装に問題があるとかで、別室にて指導を受けることになってしまいました。

んっ、ぢゅっ、ぢゅるっ、ん...んふ、れろれろ、んっ、れる、ん、んふ...ん、れろお...んんっ...。

んっ、ぷは...。

すみません、先生。一体これは...何の指導なのでしょう。

んむ、ちゅ、ちゅるっ...制服は、ちゅ、きちんと着ていたと思うんですが...ん、ちゅ、れろ...ん、ん

ふう...。

ん...ああ、胸のサイズですか？

そういえば暫く、測ってないですね。それが何か...？

すると先生はポケットからメジャーを取り出し、少し乱暴に私の胸に当てます。

ん...96.2センチ...ですね。

...はい、入学前の身体測定だと94センチだったので、少し大きくなってます。

...身長ですか？

そっちも測ってないですが、この前と変わってないとしたら144センチ、といった所でしょうか。

んっ...あ、ん...はい。

制服、少しキツイような気はしてましたが、買い換える程じゃないと思ってそのまま着て来てしまいました。

んっ、ふ...何か問題ありましたか？

んっ...ふ、なるほど、パツパツの乳 TENT を見せつけられると、学園全体の風紀が乱れると...。

すみません。見せつけてるつもりはなかったんですが...以後気をつけます。

ん...はい？ ブラ、ですか？

勿論着けてますが...？

柄...は、どんなのだっけな...。

んしょ、ん...ん...。

ああ、すみません。直接確認して貰うのが早いと思ったので。

ちょっと胸元はだけさせてます。ん...つと。

はい、こんな感じのやつですが、どこかいけませんか。

んっ、あ、ふ...そうですね、大きいのは値段も結構するので、これもサイズはそのままです。

少しキツイですが、こっちはまだ調整が利くので大丈夫ですよ。

ん...あっ、はい？

ブラの厚みのせいで余計ブラウスの部分が張ってしまってるんですか？

...確かに結構しっかりした生地なので、それはあるかも知れませんが...でも、だからってノーブラで過ごすなんて...それこそ風紀を乱してしまう気がしますけど。

ん...すみません、口答えしたつもりでは。

はい、一度やってみます。

ん...しょ...。

ん...あ、はい。こういう風にホックを外して...ん、中から肩紐を外せば...んしょ、服を着たままでもブラだけ脱げますよ。

...？ 何かダメでしたか？

...何もないならいいですが。

ん...ふむ。

ブラ外してボタンも留めてみましたけど、あまり効果は無いみたいですね。

締め付けは少し楽ですが、蒸れやすい感じもしますし。

それにこのように、形がハッキリ浮き出てしまいます…。

ん…！？

ん、ちゅっ、ちゅば、ん、んふ…ちゅる、ちゅっ…。

んっ…ふ、すいません、先生を誘惑とか…そういうつもりは…。

んちゅ、ぺろっ、れる、ん…ちゅばっ、ちゅ、ちゅる…。

ん…ふはっ。

…ん、でもどうしたらいいでしょう先生。

私の制服、特注サイズなので今すぐ替えは用意できませんし。

できるだけ早く対処するようにしますので、今日はこの服のままということでは。

あと、そろそろブラは返して貰えると…。

ん？

…ふむ、パイ圧？…ですか？

聞き慣れない言葉ですね。

はあ、指導記録として、一応残しておく必要があると。

そんなの聞いたことないですが…なるほど。そういうものですか。

ではその…パイ圧？というのを測定すれば、今日の所は見逃していただける…ということですか？

分かりました、ありがとうございます。

はい、勿論きちんと反省して、今後こういうことの無いように気を付けたいと思います。

ん…それで先生。

そのパイ圧というのは、どうやって測定するんでしょう？

勉強不足なもので、いまいちイメージが湧かなくて。

ん…膝立ち…。んしょっ…こうですか？

はい、それで…？

すると先生はどこから取り出したのか、ローションの入った容器を手に持ち…。

「…んっ、冷たっ」

ブラウスのボタンとボタン間から口を差し込むと、私の谷間に向けてそれを絞り始めました。

そして谷間から溢れたローションが、ブラウスを少し汚すくらいたっぷり注ぎ終わると…。

ご自分のズボンを脱ぎ…その、痛いくらいに勃起したおちんちんを、ローションの容器と同じように私のおっぱいの谷間に差し込んだのでした。

ブラウスの締め付けでぴったり閉じた谷間を搔き分けるおちんちんが奥まで達した時

『谷間、ふつつっか…』

と絞り出すような声が漏れ聞こえてきて…少しだけ濡れました。

ん…あの、先生。これは本当に生徒指導の一環なんでしょうか。

いえ、疑ってるわけではないんですが、これはあまりにも…。

んっ…すみません。

こうしておちんちんで、おっぱいの圧力を測るのが、パイ圧測定というんですね。

なるほど、勉強になります。

ん…では私はこのまま、おちんちんがおっぱいから抜けないように、体勢を保っていればいいですか？

はい、分かりました。

ああ、大丈夫です。問題ありません。

私と先生くらいの身長差だと、膝立ちの状態です。丁度おっぱいまんこがおちんちんの位置に来ますから、キツイとかはないです。

...んんっ、すみません。

指導を受けているのにふさわしくない言葉遣いでした。

ん...ふ。んっ...ん...う、ん...

あの、所で先生。さっきから腰、少しずつ動いています。

んんっ、それにそうやって両脇からおっぱいを圧迫されると...正確にパイ圧、測れないんじゃないかと思うんですが...

んんっ、いえ。

素人が出過ぎたことを言いました。

先生がそう仰るんですから、間違いありませんね。

ん...ただ、あの先生...?

一つ提案なんですけど、もしよかったらそんなゆっくり揺るような動きじゃなく...もっと思い切り腰、振りますか?

んっ、はい。

ローション、冷たくて寒いでしょうし、先生が体調崩してしまってもいけませんから。

もう少し動いていた方が温まるかと思ったので。

それにそうした方が...色々早く終わるのではないかと。

はい、構いませんよ。

先生にはいつもお世話になってますし、飽くまで「指導の一環」ということなら。

ん、ええどうぞ。このままお願いします。

んんっ...はい。

急に激しい運動をするのは良くないので、まずはゆっくり前後に動いていきましょう。

おちんちん全体で私のパイ圧を感じながら、じっくりと...

んっ...んんっ、ふ...

はい、いい調子です。

んっ...んん...ん、ふ...ん、んんっ...ん...ふ...

@@@@@吐息15秒@@@@@

ん...? 何かしましたか先生?

...ん。パイズリ、し慣れている...と?

まさか。

私は宇佐城学園生にふさわしい健全な生活を常に心掛けていますので。

こういったいやらしいことは全然...んっ...と、これは「生活指導」でしたね。

失礼しました。

んっ...ふ、とにかく。

普段からお金目的でこのように男性を誑かしている...なんてことは絶対ないです。

んっ...

ただ...

昔から胸、大きいこともあってか、そういう悪戯なんかは...何度か...

んんっ...はい。

そんなにしょっちゅうではないですが。

んんっ...ふ。

そうですね。

記憶に残ってるので一番古いのだと、小学校高学年くらいの時...でしょうか。

...んんっ、ふ。

は、はい。大体その位の頃から...ん、他の同学年の子たちよりは胸、大きかったと思います。
んっ...それで、公園で友達と待ち合わせてる時なんか...知らないおじさんに触られたりとかは。

ん...ふ、いえ。当時はあまりよく分かっていませんでしたから...嫌、だとかそういうのも無かったですね。

んんっ...ふ。

他にはですか？

ん...ええっと、中学になると、よく私物が無くなったりとかはしましたね。

体育の授業が終わって教室に戻ってくると、制服が無くなっていたり。

体育のある日は替えの制服を用意しておくようにしていたので、あまり困りはしませんでした。

んっ...ただ一度プールの授業の間に下着を全部盗られてしまったことがあって、下着の替えまでは用意してなかったので、あの時は困りました。

うっ...ん、そうですね。

仕方なく午後からは下着なしで過ごしました。

恥ずかしくて他の人には内緒にしてたんですが、ん...やけにクラスの男子の視線が集まったような気がします。

んっ...犯人ですか？

さあ...あまり相談したりとかも無かったので、分かりませんね。

んんっ...ふ。

ここに通うようになってからは...ん、そういうのはないですが。

んんっ、ただ、電車通学になったので...んん、たまに痴漢に遭うことは。

遅刻してはいけないので、あまり大事【おおごと】にはしてないですけど。

んっ...ふ、ん...

はい、ありがとうございます。

今度何かそういう被害にあった時は、先生に相談させていただきますね。

ん...ふ、う...ん...んん...ん...ふ...

所で先生、おちんちん、大丈夫ですか？

さっきからおっぱいの中で、ビクビクしまくってますが。

んんっ、段々ローションも体温で温まって、馴染んできた頃でしょうし...もう少し速く動きます？

んっ...はい、構いませんよ。

おっぱいに腰、打ち付ける感じでも大丈夫ですので...このまま...

んんっ...ふ。

はい、大丈夫です。

しっかりおちんちん...おっぱいで受け止めています。

はい...勢い余って抜けてしまわないようにだけ気を付けてくださいね。

んっ...パイ庄、正しく測らないといけませんから。

ん...ふ、う...ん。

@@@@@@@@吐息20秒@@@@@@@@

ん...ふ。

あの、所で先生...

先程から私のブラジャー、そうやって鼻に押し当てているのは、どういう意味が...

んっ...ふ。

はいまあ...このくらい暖かい時期になると、汗で蒸れたりとかは...

下乳の辺りなんかは特に、じっとりして大変ですね、毎年。

ん...臭いますか、ブラ。

登校してくる時にも少し汗、かいたと思うので。

...そうですか。それなら良かったです。

ただ少し恥ずかしいので、あまり嗅ぐのは控えて頂けると...

ん...

ああ、身だしなみのチェック...ということなら、仕方ないですね。

不衛生な格好では、学園全体に迷惑を掛けてしまうかもしれませんね。

失礼しました。

んんっ...

@@@@@@@@吐息20秒@@@@@@@@

んっ...おや。

おっぱいの滑り、少し悪くなってきましたね。

おちんちんが少し、引っかかる感じが。

ローション、制服に染み込んだり乾いたり、減ってきてしまったんでしょうか。

ん...少し足しますね。

ん...しょ。

はいすみません、少し腰、止めてくださいね。

ん...

どうですか先生、これで大丈夫そうです？

ん...少し冷たい...ですか。

んっ、ふ...こうやっておちんちんでピストンしていれば、んっ...すぐまた温まってくると思いますけど...

んんっ...ダメですか。

それではえーっと...ん、んむ。

んっ...じゅるっ、ん...こうやって口に...ん、んむ、唾液を溜めて...ん、ちゅるっ、ん、んむ...。
おっぱいに注げば...

ん...れえ...ん、ん、れえー...んー...

んふ...

ん...いかがでしょう。

私平熱高めなので、これで少しはあったかくなったんじゃないかと。

ふっ...ん、気に入っていただけたみたいですね。

良かったです。それではこのままどうぞ。

@@@@@@@@吐息20秒@@@@@@@@

どうでしょう先生、そろそろ射精...いえ。

パイ圧...測り終わりそうでしょうか？

おちんちん、かなり張り詰めてるみたいですが。

んっ...ふ。もう少しですか？

でもそろそろ始業のチャイム、鳴る時間ですけど。

このままだと遅刻してしまいます。

んんっ...ふ....

はい。

一限目...現代文、結構好きなので余り遅れたくは...

ふ...う、分かりました。

それでは少し、圧迫を強めますね。

ん...ふ、こうやっておっぱいを、両側から押さえつけるように...

んっ...

どうですか、おっぱいの中、狭くなって密着して...これならイけそうですか？

...ん。いいみたいです先生。

ではこのまま最後まで…。

はあ、こんなのどこで覚えたのか…ですか？

んんっ…内緒、です。

@@@@@@吐息20秒@@@@@@

ん…もう出そうですか、先生。

はい…。

最後ですし腰、もっと乱暴に打ち付けても構いませんよ。

んんっ…はい。

締め付けももう少しだけ、強くしますね。

ん…ふ。

そうやって胸板に先端、こすり付けるようにするのがお好きなんですね。

んっ…大丈夫ですよ。

痛くないですから。

ではこのまま奥に出してください。

部屋、汚してしまわないように、ちゃんと中で受け止めますから。

んっ…ん…ふ。

@@@@@@吐息15秒@@@@

ん…はい、出ますか、先生。

ええ、どうぞ…このまま。

んっ…教え子のおっぱいの中に、先生の精液、全部注ぎ込んでください。

奥に目一杯押し付けて、精液、ビュルビュルしちゃって構いませんから。

んっ…先生のおちんちんで学園の風紀を乱す私のおっぱい…指導、してくださいね。

んっ…ふ。はい、いきますよ。

5、4、3、2、1…ゼロ。

んんっ、ふ…。

はい、出ましたね。

ん…すご。中で脈打つ度、熱いのがおっぱいにかかっています…。

はい、全部出しきってください先生。

こうやって終わるまで…前後にゆっくり動いていますから。

ん…んう…。

ん…しょ。ん…全部、出たでしょうか？

はい。お疲れ様でした先生。

おちんちん、抜きますね。

ん…よい、しょ…と。

うわ。随分出しましたね先生。

抜いたところから精液、ドロドロと逆流してきました。

ん…制服汚れちゃう。

ああ、大丈夫ですよ。

中学の頃からの習慣で、制服、替えを持ってくるようにしていますので。

この位問題ありません。

んっ…それでは先生、後始末していきましょうか。

おちんちんもおっぱいも、ドロドロですから。

ん…はい、失礼します。

こうして指導を終えた後、まずはおちんちんをハンカチで綺麗にしていきます。

射精直後のおちんちんはまだ敏感なことが多いため、優しく全体を包み込むようにお掃除していくと負担が少ないです。

おちんちんを綺麗にした後は、自分のおっぱいを拭いていきます。
先生がまだ興奮醒めやらぬ様子で、名残惜しそうにぐにぐにと揉んでいるので少し作業がしづら
いですが、出来るだけ手早く済ませます。
ハンカチ越しでも先生の精液がとても濃いのが分かって...外山先生に中...おまんこを「指導」さ
れると大変だな...と思いました。

ん...はい、お疲れ様でした、先生。
今日はお忙しい中時間を割いて...私にご指導いただきありがとうございました。
とても勉強になりました。
ん...はい。
それで先生...もう時間なので教室に行きたいんですが...その、そろそろ下着、返して貰えると。
あの、先生。あのー...

私の声が聞こえているのかいないのか、外山先生はブラのカップを鼻に押し当てて臭いを堪能し
ながら、軽く身だしなみを整えると、さっさと生徒指導室から出ていってしまいました。
どうやら今日は一日、ブラジャーなしで過ごさなければいけないようです。
あのブラ...結構高かったんですが...

後日、間違えてブラを持って帰ってしまったお詫びとして、外山先生からは新しいブラを数点頂き
ました。
デザインも好みのものだったので、愛用させて貰っています。
指導は厳しいものの、それは生徒のことを思えばこそなんだと思いました。
いい先生だと思います。

～パート2～

朝、HR【ホームルーム】を経て1限目の授業が始まります。
5分前には着席しておきたい所ですが、外山先生に捕まっていた私は、ギリギリで教室へ向かう
ことになりました。
ドアを開けた途端、賑やかだった教室がシーンとなって、クラスメイトの視線が私に集中します。
いつものことではありますが...あまり慣れません。
クラスメイトは皆さんいい人なんですが、やはり男子ばかりの中では少し、浮いてしまっているよ
うに思います。
皆私が入ってきてからチラチラと、こちらの様子を伺っているのが分かりました。
ブラ着けていないの...バレないといいんですが。

【小山】「あ、おはよー世詩乃ー」
おはようございます、ミヤコさん。
【小山】「どしたの今日。ギリギリじゃん」

この方は小山【こやま】ミヤコさん。

クラス的女子は彼女と私の二人だけなので、仲良くさせていただいてます。

明るく気さくな方で、どちらかというと大人しめの性格の私でも、すぐに打ち解けることができました。

いえ、それが...校門で外山先生に捕まってしまって

【小山】「あー、それはお気の毒様。外山うざいよねー、女子にだけやたら厳しいし。ただのエロオヤジの癖にさー」

そう、かもしれませんが。今朝は私の服装が乱れていたせいでもありますので。

【小山】「いやいや、絶対言いがかりでしょ。世詩乃が可愛いから目え付けられてるんだって」

そんなことは...。私よりミヤコさんの方が。

【小山】「いや、嫌味か！ その見た目で、胸も大きいのに、私の立つ瀬なくなるわ」

すみません、そういうつもりでは...

【小山】「あはは、冗談冗談。世詩乃がそういう性格だったのは分かってるから、別にいいんだけどさ。でも見てみー？ 今も男子達、超こっち見てるじゃん？」

それはまあ...女子の私達が珍しいだけでは。

【小山】「それもあるだろうけどさー、大概目がエロいんだよねー。世詩乃知ってる？ 裏で皆から好き勝手言われてるの」

ええまあ、一応は。

ミヤコさんの言うとおり、少ない女子生徒の中でも特に私は目立つようで、男子達の間で話題に挙げられることは多いようです。

専ら私の胸に関する話題は盛り上がるらしく...バカ乳【ちち】、クソデカおっぱい、長乳【ながちち】ホルスタイン、などなど...その、色々個性的な呼ばれ方をされていることも知っています。

今も耳を澄ませてみれば周囲の男子達がこちらを盗み見ながら...

『小山さんもいいけど、やっぱ世詩乃ちゃん可愛すぎだろ...』

『でっつか...』

『パッツパツ、アレもう殆どブラウス虐待してるようなもんだろ...』

『おっぱい完全に机に載ってるんだよなあ』

『ってか胸透けて...ノーブラじゃね？』

...なんてヒソヒソ話をしているのが聞こえてきました。

【小山】「ほんっとあいつらサイテー。私からやめるように言おうか？」

いえ、別に気にしてないので。

それにまあ...親しみを込めて言ってもらっている分には、むしろ嬉しいと言いますか...

【小山】「いやマジよしのん天使かよー。あは、ちょっと触らしてー」

えっ、んっ...あの...

【小山】「は一、柔らかー...って...あー...これ、ノーブラ？」

んっ...はい。実は...外山先生に...

【小山】「うわ、マジでご愁傷様じゃん。絶対外山の奴、今頃オナってるよ」

んっ...流石に、そこまでは先生では。

【小山】「いやアイツは絶対するね。私もなんか言いがかり付けられて下着取り上げられたことあったけど、未だに返して貰ってないもん」

そう...なんですか。

【小山】「とりあえず男子達にバレたらまた面倒だろうし、出来るだけ気を付けた方がいいよ？」

はい...気を付けます。

【小山】「いやー私の貸してあげられるなら貸してあげたいけど...流石に入らないもんね？」

【小山】「ん...兎に角、なんか困ったら相談乗るし、何でも言ってね？」

ありがとうございます。助かります。

【小山】「いいっていいって。って...あー、そろそろチャイム鳴るね。んじゃ私席戻るから、また後でねー」

そうしてミヤコさんは小走りに席へ戻っていききました。

本当に明るくて、頼りがいのある友達ができて良かったです。

今日の授業も、頑張りたいと思います。

ちなみにミヤコさんも少なからず男子から人気があるようです。

たまに小山をオカズにすると濃いのが出る、おっぱいは大山、なんて言われているのを聞いたことがあります。

～パート3～

午前の授業はつつがなく終わり、午後は体育です。

種目はマラソンでした。

男女の体格で差が付きにくい競技が選ばれるので、女子でも安心して授業に取り組めます。

私はあまり体力がある方ではないので、それでも残念ながら最下位となってしまいましたが、クラスのお皆さんが応援してくれたお陰で、無事ゴールすることができました。

走っている姿を男子達から食い入るように見つめられたのは少し...恥ずかしかったのですが。

息を整えてから教室に戻ろうとした所で、体育の鮫島先生に呼び止められました。

なんでも最下位のペナルティということで、体育倉庫の片づけを手伝わなければいけないようです。

少し面倒に思いながらも私は一緒に帰っていたミヤコさんと別れ、鮫島先生についていきました。

んむっ...ん、ちゅ...れろっ、ん...んふ、ちゅ、ちゅぱ、れるっ。ん...ちゅ....

んむっ、ちゅ...じゅるっ、ちゅ、ちゅぱ、ん...ふ、ちゅ...れろ、ん...ちゅる....

体育倉庫に入るなり先生は私を抱きしめると、強引に唇を押し当ててきました。

貪るようにキスしながらも手は無遠慮に体操服の中に突っ込み、直接おっぱいの感触を堪能されています。

んちゅ、れる...ん、ふ...ちゅ、ちゅぱっ....

ん...ふはっ。
ん...あの先生...片づけは...。
んんっ...。
ああ、ブラはその...外山先生に。
はい。サイズが合っていないということで、没収されてしまいました。
んんっ、ふ...んっ...替えも持ってきていなかったの、そのまま体操服を着たんですが、マズかったでしょうか？
んっ...！ ちゅ、ちゅるっ、れろっ...ん、ちゅ...ちゅぱっ、ちゅる...。
んっ...。
すみません...胸、揺れていましたか。
出来るだけ気を付けて走っていたつもりだったんですが。
んっ...ふ、いえ。
決して誘っていたとか、そういう訳では。
んんっ...皆さんにガン見されてたのは分かっていたんですが、てっきり応援してくれているものだ...。
んっ...ふ、確かに、授業が終わっても皆さん中々立ち上がろうとしないなとは思ってましたが...ん
んっ、そういうことでしたか。
それは、申し訳なかったです。
んっ、ちゅ、ちゅっ...ちゅぱっ、れろ、ん、ふ...ちゅ、れる...んっ...ふ。
んんっ、でも先生...それと今おっぱいを揉まれているのと...どういう関係が...。
んっ...それに倉庫の...んちゅっ、んっ...整理は...。
ふっ...んっ、ちゅっ、ちゅぱっ、れろっ、れるっ...ん、んふ...。
ん...。
はあ。クラス全員を勃起させてしまうような不良には指導が必要...ということですか。
私、不良のつもりはないんですが...。
んっ...ええ、勿論です。今日はたまたま服装が乱れていたかもしれませんが、基本的にはきちんと制服は着るようにしてますし、わざと着崩すなんてもってのほかだと思います。
ここの制服は素敵なデザインで、そのままでも十分可愛いですし。
ん...？ ああはい、もちろん今も下...パンツは、きちんと履いていますよ。
ん...え？
あの...見せないといけませんか。
んっ...いえ、すみません。反抗...ではないんですが、流石に恥ずかしいので、できればそこまでは...。
んちゅっ、じゅるっ、れろっ...ん、は、はあ、まあそこまで仰られるなら...。
ん...ちょっと失礼しますね。
ん...しよ...。
ん...。
はい、これで見えますか先生。
んっ...見やすいように体操服、少しずつ下げています。
んんっ...ふっ、う...あの先生...触るのは...。
んんっ...ん、ああはい。これは紐をサイドで結んで止めるタイプで...んっ、はい。
いわゆる紐パン...ですね。
んっ...履き心地も快適ですし、デザインが可愛いので...んっ、よく履いています。
ん...んふっ、ん...まあ確かに、布の面積は小さめですけど、見える場所ではないですし...。
別にいいと思ったんですが...何か問題ありましたか？
んんっ...えっ...あの。

すると私の股間の感触をふにふにと指で楽しんでた先生は、おもむろにパンツの紐に手を伸ばすと、その端をぐいっと引っ張りました。
側面がりボン結びで留められただけのあまりに頼り無い形状のパンツは、それだけで下着としての機能を失い、するりと先生の手には収まっていました。
少し糸を引いて汚れた布地を鼻に持って行きながら、先生のお説教は続きます。

あの先生...一体何を...。
パンツ、出来れば返して貰えると...。
んんっ、ん...んふ。
...はあ。デザインが校則的に問題ないかの確認...ですか。
そういうことなら仕方ないですが...下着のデザインについての校則なんて、あるんですか。ちょっと聞いたことが...。
んむっ...ん、ちゅっ、ちゅぱっ...れろっ、ん、んふ...ちゅっ...。
んんっ...すみません。
集中されている所、口を挟んでしまっ。
んっ...ふ、それで、どうでしょう？
パンツ...問題ないですか？
んん...ふ、んっ...あの...出来るだけ早く判断していただけると...。
スースーして、風邪を引いてしまいます。
あとあまり、股間の所は見ないで貰えませんか。
ん...。
えっ、どうしましたか先生。
...はあ？ おちんちん...パンツでしごいてくれって...。
それはいくらなんでもセクハラでは。
飽くまで指導というお話で...んっ...う...はい？ 体育の成績...ですか？
ええ、確かに私、運動はあまり得意ではないので...このままだとあまり芳しくないのは分かっていますが...。
はあ、ええ...パンツコキしたら色々のご配慮...していただけると。
内申点とか...はあ。
むう...魅力的な提案ではありますが、流石に色々とは問題では。
んっ、んんっ...真面目に授業に取り組んでいる方に、んんっ...悪いですし。
んっ...留年、は...困りますが...。
んっ...ふ、う...ん...。
...はああ。
分かりました。
成績の方は私もこれから頑張って挽回していきたいと思うので、お気遣いいただかなくて結構ですが、先生がそこまで仰られるなら。
んっ、ジャージ越しでも先生のおちんちん...もう収まりつかないという感じですし。
少しだけなら、お付き合いさせていただきます。
んんっ...。

そう言うが早いか先生は早速ジャージをズリ下げると、勃起したおちんちんをパンツ越しで包むように、私の手を引いていきました。
既に大量に先走った汁がじわっと裏地に染みて...胸が高鳴ります。

んっ...熱っ。
先生、こんなに固くされて。
生徒相手に指導と言いながら、ひどく興奮なさっていたんですね。

んんっ...！　ちゅぱっ、ちゅっ...んんっ。

んふ...す、すみません。

口が過ぎました。

ん...はい、私がデカパイを揺らして、メス臭を撒き散らしたせいです。

先生のおちんちん...勃起させてしまっって反省してます。

んんっ...ん、はい、責任を持って私が、鎮めさせていただきます。

んっ...ではまずは、ゆっくりと...。

んんっ...ふ。

...どうですか先生。

このパンツすべすべした生地ですから、あんまりこすれても痛くないと思いますけど。

それに...んっ、我慢汁がどくどく溢れてきて、ローション代わりになりますし。

ん...ふ、良いみたいです。

ですが万が一痛くなつてはいけけないので、最初はぬるぬるを全体に広げるように、おちんちんを優しく揉み込む感じで動かしていきますね。

ん...しよ。

@@@@@吐息15秒@@@@@

んっ...っと、はい、亀頭の方も塗り込んでいきますよ。

特に敏感な部分ですから、パンツ越しに優しくやっています。

ん...しよ、ん...う。

あの先生、あまりビクビク動かさないで頂けると...。

くすぐったいのは理解できますが、流石に塗り辛いです。

んんっ...ふ、ん...。

ええ、おっぱい、そうやって触ってていいですので、もう少し我慢してください。

ん...。

@@@@@吐息15秒@@@@@

...っと、この位でどうでしょうか先生。

おちんちん...全体がぬるぬるで滑りが良くなりました。

んっ...ふ、う...はい。私のパンツも、我慢汁でべとべとです。

出来ればあまり汚したくなかったですが、まあ仕方ないですね。

ん...ではそろそろ本格的に、上下にしごいていきましょうか。

ん...。

スピードはこの位で大丈夫ですか？

はい、それではこのまま。

んっ...ふ...ん。んんっ...。

先生...「メスガキの癖に手コキうつつま」って、その言い方はあんまりでは。

んんっ...ええ。声に漏れてましたよ。

...はい、割とハッキリと。

...無意識のようなので一応言っておきますが、授業中なんかもたまに、考えが口に出てることありますよ。

んんっ...はい、本当です。女子の間でも噂になってるので、気を付けたほうがいいかと。

ん...んっ、ふ...いえ。

個人的には手コキ、褒められて悪い気はしませんのでお気になさらず。

んんっ...はい？

ええまあ、今まで先生のように、興奮して抑えがきなくなってしまう人も何人かいましたので。

自分のせいでそうってしまったというのは申し訳ないですし、手でするくらいなら...ということは何度か。

んんっ、ん...ふ、勿論誰にでもという訳ではないですが。

んっ...ふ、先生には運動の苦手な私のことも配慮して、何かと気を使った授業内容にして頂いて
いますし、そのお礼ということであればこの位は構わないかと。

んっ...ただあまりこういうことをしているのは、他の方には言わないでおいて頂けると。

んんっ...はい、ありがとうございます。

んん、ふ...ん、はい、キスですか？

いいですよ、どうぞ。

んっ...ん、う、ちゅ、ちゅぱ、れろ、れろっ...ん、ふ、ちゅるっ...れろ。

ちゅっ、ちゅぱっ、ちゅるっ、ちゅっ...れるれるっ、ん、んふ...ちゅ...

んっ...おちんちん、キスただけで随分元気ですね。

ビクビク手の中で暴れています。

キス...お好きなんですね、先生。

ん...ちゅっ、んふ...では今度はこのように...先っぽの方をパンツでこする様にするとどうでしょう。

んっ...ちゅる、ちゅぱ、ちゅっちゅ...れろ、ん。

いいみたいです。

湿ったパンツの布地が亀頭にびったり張り付いて、とてももどかしい感じがするらしいですが...

んんっ、ちゅ...んっ。

ん？

ああはい、これは少し前にクラスメイトに教わったというか...

んんっ...いえ、この学校ではないんですが...んふ、中学の時に。

はい、もうすぐ卒業という時期にその...告白されました。

ん...そんな話したこともなかった人でしたし、お断りしたんですが。

んっ...ふ、ん...

はい、そうしたら今日の先生みたいに、せめて一度だけ...という風に、食い下がられてしまって。

ん、うっ...ん、それで手だけなら...ということで、その時に教わりました。

んんっ...その方にはパンツではなく、んっ...履いていた靴下でシゴいてくれと言われましたが。

んんっ...！

ちゅ、れろっ...んちゅ、んんっ...ふっ、う...

すみません、必死に頼み込まれたもので、断りきれず。

んんっ、勿論その人とはそれっきりです。進学先も違いましたので。

んっ...ふ、はい？

ああ、告白されたことはまあ、何度かは。

そんなに頻繁にはではないですが、この学校に来てからも5回程。

んんっ...ちゅ、ちゅっ、ちゅるる、んっ、んふ...

いえ、全てお断りしてますし、今言ったようなことになったことはまだ無いですが。

んんっ...ふ...う。

...はあ、勿論風紀を乱す行為ですし、そういうことにはならないように気を付けますが...んんっ。

絶対に告白OKするなというのは、どうでしょう。

魅力的な方であれば私も、規則に触れない範囲で交際するのはやぶさかではないですし、そこ
まで先生に禁止される謂れは...

んっ、ふっ...ちゅっ、れろれろ、んっ...む...

んんっ...分かりました。善処します。

ん...

@@@@@吐息15秒@@@@@

ん...先生、段々おちんちん全体が張り詰めてきましたね。

そろそろイきそうなんですか？

んっ...ん、はい、勿論構いませんよ。

ここまで来てやめるようなことはしません。

元々私が興奮させてしまったのが原因ですし、最後まで続けます。

んっ...では少しスピードを速めて、上下に...

ん...

どうですか先生、このくらいならイケそうです？

はい、ではこのまま。

出そうになったら仰って下さいね。

@@@@@吐息15秒@@@@@

んっ、もう少し締め付け強く...ですか。

んんっ...はい、あとはキスもですね。

分りました。

んんっ...ちゅ、れろ、れろ...んっ、ちゅっ...んむ、ちゅるっ。

れるれろっ、ん、ちゅるっ、ちゅ、ちゅぱ、ちゅぱっ、じゅるるっ。

んむっ...ちゅる、れろ、ちゅぱ、ちゅぱ、じゅるるっ、ちゅる、れる、れろお。

んんっ...はい、出そうですか？

んんっ...どうぞ、このままパンツの中に...

んむ、ちゅるっ...はい、周りに飛び散らないように...んっ、ちゅっ、裏地の所で押さえてますので

...

ちゅっ、ちゅぱっ、んっ...ちゅるっ...ん。

はい、いいですよ...どうぞ。

んっ、ちゅぱ、ちゅぱっ...ちゅるるっ...んんっ...3、2、1...

はい。

んんっ、はい、びゅー、びゅー...

んんっ、沢山出てますね。

精液、このまま全部出しきってくださいね先生。

んっ...

射精が始まってビクビク暴れる先生のおちんちんを、ゆっくりと宥めるように扱きます。

勢いよく溢れる精液と一緒に、独特な臭いが体育倉庫中に広がりました。

鮫島先生の精液はととても多くて、既に我慢汁でぐしょぐしょになっていた私のパンツでは到底受け止めきれず、結局少し体操服や太ももを汚してしまいました。

家に帰ったらきちんと洗濯しないといけません。

んっ...はい、全部出ましたか先生。

はい、お疲れ様でした。

いえいえ、先生のお役に立てたならよかったです。

ん...それでは早いですが私は授業があるのでこれで...

ん、はい？

パンツですか？

ああ...流石にそれはもう汚れて使い物にならないので、どうしましょうか。

...は？

...嫌です、履きません。精液べとべとで、妊娠するかもしれないので。

そのまま履いて帰るなんて、絶対しません。

よろしければパンツは先生に差し上げますよ。

必要なければそのまま処分していただければいいので。

はい、それでは失礼します、先生。

ちなみにとある男子の自由研究「ベイズ統計学的手法による深谷世詩乃の着用下着の分析」によると、私が学園に履いて来るパンツの割合は、紐パン40%、Tバック30%、ローライズ25%、その他・履いてないが5%程度となるようです。
大体合っている気がします...どうやって調査したんでしょうか。

～パート4～

放課後。

学園紹介動画の撮影も粗方終え、責任者である教頭先生に内容のチェックを受けています。
授業の様子や普段の生活が分かりやすく記録された映像に、大変満足されていた様子の教頭先生でしたが...

私が外山先生や鮫島先生に指導を受けたシーンに差し掛かると、段々前かがみになっていかれました。

しばらくパソコンの画面を見つめた後、私の胸や下腹部を交互に見比べながら鼻息を荒げた先生は、平静を保とうと努めた様子で静かに、「今も下着は着けていないのかね？」と私に問いかけました。

それに私が「はい」と答えると...

んんっ...う、ふっ...んんっ。

教頭先生、これは何を...

教頭先生は背後から私を抱きすくめると、両手で私のおっぱいを鷲掴みにしながら、露出させたおちんちんを私の太股の間に挟み、一心不乱にこすりつけています。

所謂素股...という体勢でしょうか。

体育の指導から濡れたままの股間を摩擦され、室内に湿った音が響いています。

んんっ、うっ...んっ、はっ...ん。

あのっ...んっ、先生。撮影もまだ続いているので、あまりこういうことは。

んっ、ふっ...端から見たらあらぬ誤解を受けかねないですし、問題になるのでは。

んっ、んんっ...ふっ...ん。

...は、はあまあ、確かに股間の所、濡れてはいますが...。
これは体育の授業のあとからそのままなので、んんっ...別に、こうなるのを期待していたつもりは...。
はっ、んんっ...ふ...あっ...。
ええ...鮫島先生は特に触り方がねちっこいので...んっ、指導を受けると大体こんな感じにはなりませんね。
いつもはきちんと拭いて後始末するんですが、今日は色々予定が立て込みまして。すみません。
んんっ...はい。
動画に映っていたような指導を受けたこと自体はこれまでも何度か。
んんっ、あ...ふ...んんっ。
熱心な先生が多いので、んんっ...ふ、他の先生方にもよくご指導いただいていますよ。
んあっ...ん、んんっ...。
んふっ...ん、ただ流石にこんな、疑似セックスのような真似をするのは...。
学園の評判に関わりますし、問題になる前に早くやめて頂きたいですが。
んんっ、んっ...あ...。
いえ、ズルいとか先生だけ差別とかそういうのではなく...んっ、限度があるという話では...。
んっ、あ...ん、ふ...う...。
んっ...すみません。
生徒とのコミュニケーションというのも確かに、先生の立派なお仕事だと思います。
んっ、ふっ...そういうことでしたら、んんっ。
はい、今回だけ...ということなら。
んっ...ただやはり挿入までしてしまうと流石にマズいと思いますので。
んっ...絶対に入れないようにだけ気を付けていただけると。
はい。あっ、んっ...は、う...んんっ...。

私の許可が出ると、教頭先生は私の腰を掴み、お尻に向かって打ち付けるように激しく、腰を振りはじめました。
太ももの間をおちんちんが行き来する中、背の低い私は腰の位置を合わせるために爪先立ちにならなければならず大変です。

んんっ、んっ...く、んっ...ふっ、う...んんっ。
あっ、んっ...ふ、う...。
ん...。
あ、ええっと...一応カメラに向かって説明しておきますと...んっ。
これは素股といって、太ももの間におちんちんを挟んでいるだけで、んんっ、ふ...挿入している訳ではないのでご安心を。
んんっ、教頭先生は教育熱心な方ですので日頃から、んんっ、こうして生徒と交流を深めていらっしゃるそうです。
あっ...ふっ、勉強だけでなくこういった細やかな指導にも余念がない、んんっ...素敵で尊敬できる先生です。
んんっ...動画を見ている皆さんも、んっ...何かあれば教頭先生に相談すれば、きっと親身になっていただけたと思います。
んんっ...んあっ...ん、んんっ...これでいいですか先生。
んっ、まだ撮影中ですので、一応先生のことも軽く紹介しておいた方がいいかと思ひまして。
あっ...ふっ、んんっ。
いえ、お世辞だなんて。言ったことは本心です。
んっ、ふっ...学校の先生って、とても大変なお仕事だと思いますし、んんっ...まして教頭先生ともなると立派な方でなければ務まらないと思います。

素直に思ったことを言ったまでですが、いけませんでしたか？

…んむっ！？

ちゅ、ちゅぱ、れろっ…ん、ちゅ、ちゅるっ、ちゅぱ、ちゅ、ちゅるっ…。

んんっ、いえ、喜んで頂けたなら何よりですが…いきなりキスされると驚きます。

んむっ…んちゅっ、ちゅぱっ…んっ、ふはあっ。

ん…はあ…結婚してくれ、ですか？

先生と？

いや…それはちょっと。

んむっ…ちゅ、れろっ、ちゅぱ、ちゅぱっ、ちゅるるっ、んふ…ん。

んんっ…いえ、何故と言われましても。

先生と生徒の関係ですし、当然の反応だと思いますが。

んんっ…年も離れていて、道徳的にも問題があるかと。

それに先生は既にご結婚されてるはずでは。

んんっ、ちゅ、ちゅぱっ、ちゅ、ちゅるっ…んふ、ちゅ…れろっ。

んっ…確かに素敵で尊敬できるとは言いましたが、恋愛感情として好きという意味では…。

んんっ…ふ、ちゅ、ちゅるっ…飽くまで先生として、んちゅ…お慕いしているというだけで。

んふ、ちゅ、ちゅるっ…ちゅ、ちゅぱっ、れろ…。

ん…すみません、紛らわしいことを言ってしまっ。

んあっ…いえ、先生の純情を弄んだとか、そういうことは…。

んんっ…きっとおちんちん、ムラムラしてらっしゃるせいでそんな勘違いをなさるのでは。

そうでなければ私みたいな娘ぐらい年の離れた教え子のことで、本気にならないでしょうし。

んっ…ふ、う…ですから先生。

早い所おちんちん、満足させてください。

きちんと射精すれば、すっきりしてそんな気分でも無くなるでしょうから。

んんっ…私も最後までお付き合いしますので。

んっ…ほら、少し太ももの締め付け、強めたのでいかがでしょう。

これならイケそうですか？

んんっ…ん、あ…ふ…はい。

そうしてしばらく教頭先生は、無心でおちんちんをこすりつけ、締め付けの強くなった太ももを堪能されているようでした。

しかし最初は単調だった腰の動きが段々変化していき…先っぽをおまんこの中に沈み込ませては抜く、といった動きを繰り返すようになっていきました。

私は疲れてきた先生が少し動き方を変えたただけなのかなと思い、何も言わないままにしていたのですが、やがて…。

んんっ…あっ…。

…あの、先生。これ、入ってますよね。

んんっ…いえ、間違っ入ってしまったものは仕方ないので、早く抜いていただけると。

んあっ…！

先生…止まって…んんっ、ください。

んんっ…おっ…。

私の制止を無視して、教頭先生はおちんちんを奥まで差し込むと、そのまま激しくピストンを始めます。

教頭先生のはサイズが大きく、奥に届く度に子宮が突き上げられる感じがしました。

おっ...んっ、あっ...おっ...んっ、ふうっ...。
あっ、ふ...おっ、おほっ...う、あっ...。
聞いてますか先生...んんっ、おちんちん、入ってます。
んっ...ん...おっ...。
ん...早く、抜かないとっ...んんっ、問題に...。
んんっ...う。
...はあ、痛くないのか、ですか？
んんっ...ええまあ、私も経験がない訳ではないので、んんっ...あまりそういうのは。
十分濡れてもいましたし。
...んあっ、お...ふうっ...ん、う、浮気と言われても。
先程先生とはお付き合いとか結婚とかは考えられないと、んふっ、言っただけですが。
んんっ...おっ、おっ...ん、あっ...んんっ。
すみません、こればかりはいくら言われても...んむっ。
ちゅ、ちゅぱ、れろっ...んふ、ちゅ、ちゅるっ、れるれろっ、んむ、ちゅ、ちゅるっ...。
んっ...ふっ、う...おっ...んんっ。
あの、せめてあまり奥、つつかないで頂けると。
お”っ、んんっ...は、はい。そうやって子宮の所...んふっ、おちんちんでノックされるの...んん”っ、
ふ...弱いので...。
あっ...ん”、おっ...ほっ...んんっ...。
子宮口も開いてしまって、妊娠してしまうかもしれませんし...。
んむっ...ん、ちゅ、れろっ...れるっ、ん...ふっ...。
ええ、ん”んっ...妊娠するのはちょっと。
んっ...退学になっては困りますし。
ん”お”っ...ほ、うっ...んんっ...金銭的にも、んんっ、問題が...。
おおっ、ほっ...う”うっ...ん”っ...。
先生のお嫁さんになれば確かに問題ないかもしれませんが、やはりそういうのはちょっと...。
おほっ、んっ...あっ、ふうっ...ん”んっ！
んっ、ふうっ...ん”んっ...おっ...お”っ...んん。
...すみません、何度言われてもお嫁さんは...んっ、無理です。
おごっ...ん”ん”っ...お”っ、おっ...んっ...ふっ...！
んんっ、あっ、はっあ...ん”ふっ...んっ、あっ...ん。
んっ...あと今日は一応、結構危ない日なので...おっ、ふっ...本当にそろそろ...。
んむっ...ちゅ、ちゅぱっ...おっ、んむっ...ちゅ、ちゅるっ...れろっ、れろれろっ...んっ...ん”むっ...ん
...。
んっ...おっ、おっ...んんっ、はっ...う、んんっ...おっ、ほっ...。
んっ...先生、危険日だと聞いた途端腰速めるの、やめてください。
ん”っ...お”っ...ん”ん”っ...既成事実とか言われても、本当に困るので...ん”あ”っ...んっ、おっ、ふっ
...んんっ...。
ん...し、仕方ありませんね。
んっ...では、中に出さないと約束していただけるなら...。
お”っ、ん”っ...は、はい。
教え子セックス、堪能していただいて大丈夫です。
んおっ...ん”っ、ふう...先生、興奮されていてもう言っても聞かなそうですし。
んんっ、それに、お射精も近いみたいですし。
ん”っふ...はい、おちんちん、中でさっきからビクビクして...お”っ、ん、執拗に子宮の所、小突いて
きて。
ん”、ふ...我慢汁、入り口に塗り込まれています。

ん”、おっ...ふ...本当は先走りでも妊娠すると聞きますので...んんっ、ゴムは着けていただきたいですが。

お持ちでは、ないですよ？

あ”っ、んっ...はっ、う...ええ。

ですからこのまま、中出しにだけ気をつけて動いていただければ。

んっ、ふ...んんっ...はい、どうぞ。

んむっ...ちゅ、ちゅるっ...。

ちゅぱっ、ん、れろっ...んっ、ふ...ちゅるっ、れろっ、ちゅぱっ、ちゅぱっ...んんっ。

ふ...んん、しかしこの体勢でキスするのは少し、きついですね。

ただでさえ身長差があるせいで、無理な体勢になってますし。

んふっ...ちゅっ、ちゅるっ...ちゅっ...。

ああ、すみません。おっぱいの辺り、支えて貰って。

はい、これなら少しはマシです。

んんっ...ちゅ、ちゅぱっ、れるれろっ、れるっ、んむ、ちゅる...。

んんっ、れろっ...んっ、ちゅっ...んぶっ、ちゅ、じゅるっ...。

ん”っ...ふうっ、お”っ...ん、ほっ...お”おっ...ん”、んんっ...。

んっ...それにしても先生。

随分腰、激しく振っていますが大丈夫ですか。

おっ...んんっ、お節介かもしれませんが、あまり無闇に動いては、んあっ、ふ...体を痛めてしまわないかと心配になりまして。

もうお若いんですから、あ”ふっ...少しはご自愛なさっては。

この後もお仕事、んふっ、あるかと思いますし。

んあっ...お、ふっ...んんっ...あっ、う...。

んんっ...は、はあ。

ガキの癖に具合が良すぎて無理、ですか。

お...ん”、ふっ...それはどうも。

あっ、んん、褒められているのか貶されているのか、よく分かりませんが。

おっ...んおっ、ふっ...んあっ...ふ、一応褒め言葉として受け取っておきます。

んあっ...あふっ...んんっ、しかし、やはり少し心配ですね。

んんっ...ふっ...んん、はい、どうぞ。

こうして前かがみになって、お尻の位置を上げましたので。

あっ...ん、ふ、これなら少しは動きやすいかと。

おっ...んっ、あふっ...いえ、私が小柄なせいでご不便をおかけするのも、んんっ、申し訳ないですし。

あっ...ん、ふ、どうぞこのまま最後まで、お”っ...思う存分腰、パンパンさせてください。

お”っ...ふっ、んんっ...ん”っ、おふっ...んっ、あっ...はあっ...ふ、ん。

@@@@@@@@喘ぎ声20秒@@@@@@

んっ...ふっ、いかがでしょう先生。

そろそろお射精、されそうですか？

ん”っ、う...ええ。中でおちんちん、張り詰めてきているのが分りますので。

おうっ...んっ、んんっ...はい、分かりました。

んんっ、それでは最後は...ん、お口で受け止めますので、ん”ふっ...そろそろ抜いて...。

おふっ、ん”...あっ...あの先生、聞いてらっしゃいますか。

お...ほっ、んう...おちんちん...ん”っ、もう限界みたいですけど。

本当にそろそろ...お”っ、んあっ...ふう...ん、んんっ、はあっ...あの...。

んんっ...すみません。

妊娠してくれと言われても、んふっ...無理なものは無理です。
大体、中には出さないというお約束は...。
はうっ...ん”、お”、うっ...先生。
先っぽ、膨らんできています。
あっ、んんっ...ほんとにもう出そうなのでは。
あっ、ふ...おっ、おおっ...ん”っ...ふっ、すみません私もそろそろ...んっ、伊ってしまいそうで...。
んんっ、おっ、ふ...私、イク時はすぐおちんちん締め付けてしまうそうなので...出来ればそうなる前に...。
お”っふ...う、んんっ...はああっ、その奥、ぐりぐりするのやめて下さい。
んふっ、うっ...感じすぎるので。
ん”っ、あっ...ふう...んんっ...。
んんっ...あ”...あっ、あっ...あっ...あっ...んんっ...。
...あっ、だめです、すみませんイきます。
んんっ...無理ですね、もうそこまで来てるので。
このまま一回...あうっ、伊っておきます。
ふうっ、んんっ...申し訳ないですが先生、はあっ、ん...出来るだけ締め付けないよう気を付けるのでっ、んんっ...出さないように耐えて下さいね。
あ”っふ...う、おっ...ふううっ...んっ...ああっ...。
はああ、イク...んん”っ...イクイクイク...んんっ...ふうっ...イツ...
んあ”あああっ...あっ...ん”っ...うっ、ん”っ...熱っ...ん”んっ...ん...ふっ...う...。

私がイクのとほぼ同時に、結局教頭先生も中で射精されたみたいです。
奥を執拗に突き立てるねちっこい責めですっかり従順になっていた私の子宮は、為す術もなく先生の精液を受け入れるしかないのでした。
絶頂の快感で抵抗できない私を尚も逃がさないとばかりに、先生は腰を押さえつけ、奥にぴったりとくっつけた先端から、熱い精液をビュービューと容赦なく注ぎ込んできました。
そして...。

...んっ、おっ...ふ...んんっ...。
んんっ...ふう...。
先生...出し終わりましたか？
んっ...子宮の中に精液、結局全部出てしまいましたね。
んっ...いえ、私が勝手に伊って、おちんちんを刺激しすぎてしまったせいでもありますので、謝っていただかなくても大丈夫ですが。
ただ、やはりゴムは着けるべきでしたね。
お腹が熱くて、重いです。
んむっ...ちゅ、れるっ、ん...ちゅ、ちゅ、ちゅっ...ちゅばっ...んっ...。
は？ いえ、産みませんが。
何度も言っているように、きちんと卒業まで学校に通いたいのです。
といってもこうなっては、受精しないよう祈るしかないんですが。
んんっ...ふ、というか先生、終わったならそろそろ抜いていただけますか。
んっ...ふ、はい、ありがとうございます。
んんっ...う...奥の方から垂れてきて...これは後でちゃんと拭いておかないとダメですね。
んっ...う...ん。
それで教頭先生。
学園紹介動画の内容ですが、問題はありませんでしたか？
OKならこのまま編集に入るそうですが。

ああ、先生が私に生挿入して中出した箇所は、アングルの的に映ってないと思うので大丈夫だそうですね。

んっ...んふ、す、すみません。今のところはカットをお願いします。

はい、それではそれ以外の部分は...はい、OKということで。分かりました。

確認ありがとうございます。

では私はそろそろ...

ああ、あと先生。

もし生理が遅れたりした時は一度、ご相談させてくださいね。

それでは。

後日検査した所、幸い妊娠はしていなかったようで安心しました。

今後教頭先生とお会いするときは念のためゴムを持参しようと思います。

～エピローグ～

えーっと...いかがだったでしょうか。

宇佐城学園で過ごす一日の流れを順を追って説明させていただきました。

今回紹介した以外にも、学園では充実した施設、環境の中で勉強や部活動に集中して取り組むことができます。また、文化祭など様々な年中行事を通じてかけがえのない経験ができると思います。

ここまでの動画を通して学園の魅力が伝えられていると嬉しいです。

そして私を含めた生徒、教員一同、未来の後輩の皆さんと、一緒に学べることを楽しみにしています。

学園見学も随時受け付けていますので詳細はホームページを...えっ？ んむっ、ちゅっ...はっ...う、ん、あの...皆さん、んっ...まだ収録中ですが...んむっ、んっ、ちゅっ、ちゅっ、ちゅぱっ、れろっ...んむっ...ん...

えっ...えーと、それではご視聴ありがとうございました。

んむっ...ちゅっ、じゅるるっ、ちゅっ...れろっ、じゅぱっ...じゅるっ、んむっ、んっ...ふ、ちゅっ...ちゅるっ、ちゅっ、ちゅっ、ちゅるっ...

この学園紹介動画の公開後、何故か男子の入学希望者が急増したそうです。

また、動画は某アダルト動画サイトに転載され、驚異的な再生数を記録したらしいです。

無断転載はよくないな、と思いました。